

「罪のゆるしのための

ひとつのバプテスマを認める。

死者の復活と、

来るべき世のいのちを待ち望む」

(エペソ4・4～6)

一、罪の赦しとバプテスマ

聖書が語るメッセージによれば、ヘロ
ーマ3・23すべての人は罪を犯して、神
の栄光を受けることができません。罪
とは、私たちが住んでいる世界を造
られた神と、私たちがとの関係を表す言
葉です。人間に罪があると、人は神と交
流ができません。そこで神は、罪が赦さ
れるための道を備えてくださいました。
それが、イエス・キリストによつてなさ
れた御業です。皆さまは、水のバプテス
マは儀式であつて、救いとは関係がな
いと思われませんか？ キリスト信仰の
源流であるニカイア信条によれば、**「罪
のゆるしのためのひとつのバプテスマ
を認めます」とあります。**これが、キリ
スト教会の信仰です。すなわち、聖書と
いう正典（基準）を下にして、神をどの
ように信じるかの続きにある言葉です。
バプテスマは、単なる儀式ではないの
です。水のバプテスマを受けると、多
くの恵みに与ることになります。一
番たいせつなことは、主イエス・キリス
トがおつしやつたことばです。〈**マタイ**

28・19ですから、あなたがたは行って、
あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、
子、聖霊の名において彼らにバプテスマ
を授けなさい。ゆえに、たいせつにし
ています。

二、ひとつのバプテスマ

続いて、〈ひとつのバプテスマを認め
ます〉を見てまいります。神を父・子・
聖霊と信じて受けたバプテスマである
なら、教団教派を問わず互いに認める、
がキリスト教会の信仰です。エペソ人
への手紙4章4節から6節をご覧ください。
〈あなたがたが召された、その召
しの望みが一つであつたのと同じよう
に、からだは一つ、御霊は一つです。主
はひとり、信仰は一つ、バプテスマは一
つです。すべてのものの上にあり、すべ
てのものを貫き、すべてのもののうちに
おられる、すべてのものの父である神は
ただひとりです。〉とあります。バプテ
スマはひとつですから、もう一度受け
る必要はありませんし、受けることも、
授けることも誤りです。

三、死者の復活

次は〈**死者の復活**〉です。死者の復活
については「信じる」と語っていません。
「認めます」でもありません。〈**待ち望
みます**〉です。私たちは、いつかは死に
ます。死んだらどうなるのでしょうか。
魂が抜けて、気が付いたら自分が横た

わっている姿が見えるのでしょうか。
霊魂不滅という受け止め方は様々な地
域にありますが、キリスト教会に最も
影響を与えたのは、ギリシア文化から
来た霊魂不滅の考え方です。ギリシア
文化によれば尊いのは霊魂であつて体
ではありません。体は人間の最も崇高
な部分である魂を縛っている牢獄のよ
うなものであると受け止めました。ギ
リシア文化の影響力の強さは、欧米の
教会が大なれ小なれこの影響を受けて
いるところに、見て取ることができま
す。ですが、私たちキリスト教会にとつ
ての基準は聖書ですから、聖書から福
音を捉える必要があります。創世記2
章7節に次のように書かれています。
〈**神である主は、その大地のちりて人を
形造り、その鼻にいのちの息を吹き込
まれた。それで人は生きるものとなつた。**〉
と。「いのちの息」を、その人の核とな
る「霊」と受け止めますと、「霊」も神
によつて造られたものであることを知
ります。そして心の部分を、仮に魂と呼
びますと、霊と魂は体があつて活動が
続きます。ならば、体が死んだ時に、霊
魂も死ぬわけです。ですが、死者は復活
します。コリント人への手紙第一15章
12節以降で、パウロが語っていること
です。人が死にますと、心もなくなりま
す。しかし、神はその人の霊を覚えてお
られ、新しいからだに復活させられま
す。人は死んで終りではないのです。復

活がある。それが私たちの望みです。し
かも新しいからだに新しい魂として復
活させられるのです。信じるものがむ
ずかしく感じられる方は、イエス・キリ
ストの復活を思い起こしてください。
新しいからだに魂に復活させられまし
た。

四、来るべき世のいのち

最後に確認する文句は、〈**来るべき世
のいのちを待ち望みます**〉です。〈**来る
べき世**〉については、将来において神が
新しい時代を備えておられることしか
分かりません。黙示録が預言している
ようにです。〈**黙示録21・1**また私は、
新しい天と新しい地を見た。以前の天と
以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。〉
と。このような時代がやつて来ること
を「信じる」のみです。私たちの知性を
はるかに超えていますから、分からな
いのです。ですが、新しい時代のいのち
がどのようなものであるか、キリスト
を信じる者は、少しだけ知っています。
それは、主イエス・キリストの言葉に見
いだすことができます。〈**ヨハネ17・3**
**永遠のいのちとは、唯一のまことの神で
あるあなたと、あなたが遣わされたイエ
ス・キリストを知ることです。**〉
キリストを信じる者は、世にありな
がら、この世の悪魔的な力に捉えられ
ることはないのです。それこそは〈**来る
べき世のいのち**〉の現れです。